

情報公開文書

第 4 版 2025 年 12 月 10 日

1. 研究の名称

尿酸ナトリウム結晶が大動脈弁に与える影響の検討

2. 倫理審査と許可

本研究は、京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しています。

3. 研究機関の名称・研究責任者の氏名

京都大学大学院医学研究科 地域医療システム学講座(寄附)/循環器内科
特定講師 渡邊 真

4. 研究の目的・意義

この研究では特殊な CT 撮影方法であるデュアルエネルギーCT スキャンを用いて、大動脈弁に付着した尿酸ナトリウム結晶の体積を測定します。大動脈弁に付着した尿酸ナトリウム結晶が、他の検査結果や臨床的予後にどのような影響を及ぼすかは未だ明らかになっておらず、この研究ではそれを明らかにすることを目的とします。

本研究の社会的意義としては、尿酸ナトリウム結晶が身体に与える影響を明らかにすることで、今後尿酸ナトリウム結晶の体積を指標にして病気の重症度の評価や治療の具合の判定を行うことができる可能性につながる事が挙げられます。

5. 研究実施期間

研究機関の長の実施許可日から 2027 年 12 月 31 日まで

6. 対象となる試料・情報の取得期間

京都大学医学部附属病院循環器内科において、2022 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日の間に、通常診療にて尿酸ナトリウム結晶の蓄積が疑われ、デュアルエネルギー CT スキャン (DECT) による心電図同期造影 CT 検査が施行された患者さんを対象とします。

7. 試料・情報の利用目的・利用方法

診療情報から研究目的を達成するために必要な患者さんの背景情報や検査結果情報から個人を特定できる情報を削除して、当院が管理するデータベースへ電子媒

体として保存します。2026 年 12 月 31 日までの診療情報を使用させていただきます。
その情報をもとに統計学的な解析を行う予定です。

8. 利用または提供する資料・情報の項目

- ・基本情報（年齢・性別・身長・体重など）
- ・既往歴、併存症
- ・内服薬の種類と用量
- ・検査データ（CT データ（大動脈弁尿酸ナトリウム結晶体積など）、心エコーデータ（大動脈弁最高血流速度など）、血液検査データ（尿酸値など）、その他検査データ）

9. 利用または提供を開始する予定日

京都大学医学部附属病院長の実施許可日以降

10. 当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者の職名・氏名
自機関のみで実施する研究であり共同研究機関はございません。

11. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称

京都大学大学院医学研究科 地域医療システム学講座（寄附）/循環器内科
特定講師 渡邊 真

12. 研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・
情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること及びその方法

ご自身の試料・情報を研究に利用されたくない方は、連絡先までその旨お知らせ
頂ければ、解析対象から削除します。

13. 他の研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内で
の研究に関する資料の入手・閲覧する方法

他の研究対象者等の個人情報及び知的財産に支障がない範囲で研究に関する資
料の入手・閲覧が可能です。希望される方は、問合せ窓口までお知らせください。

14. 研究資金・利益相反

1) 研究資金の種類および提供者

この研究は、京都大学医学部附属病院循環器内科の医局運営費による補助を受
けて実施されます。

2) 提供者と研究者との関係

研究資金提供者は、本研究の企画、運営、解析、論文執筆には関与しません。

3) 利益相反

利益相反について、京都大学利益相反ポリシー、京都大学利益相反マネジメント規程に従い、京都大学臨床研究利益相反審査委員会において適切に審査しています。

15. 研究対象者およびその関係者からの求めや相談等への対応方法

1) 研究課題ごとの相談窓口

京都大学大学院医学研究科 循環器内科学

〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 54

TEL: 075-751-4255

担当者: 渡邊 真、三好 悠太郎

2) 京都大学の相談窓口

京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口

TEL: 075-751-4748 E-mail: ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp